

# ドイチェ・ユーロスター・オープン

追加型投信／海外／株式

## 交付運用報告書

第22期（決算日：2019年5月29日）

作成対象期間（2018年5月30日～2019年5月29日）

| 第22期末（2019年5月29日）               |          |
|---------------------------------|----------|
| 基準価額                            | 9,269円   |
| 純資産総額                           | 1,376百万円 |
| 第22期<br>（2018年5月30日～2019年5月29日） |          |
| 騰落率                             | △8.6%    |
| 分配金合計                           | 0円       |

（注）騰落率は収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

### ■受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「ドイチェ・ユーロスター・オープン」は、2019年5月29日に第22期の決算を行いました。当ファンドは、英国を含めた欧州各国（MSCIヨーロッパに採用されている国）の株式を主要投資対象とし、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

- ・「ユーロスター」は、三菱UFJ国際投信株式会社の登録商標であり、本商標の所有権は、三菱UFJ国際投信株式会社に帰属します。当社は、三菱UFJ国際投信株式会社の許諾を得て使用しています。三菱UFJ国際投信株式会社は、「ドイチェ・ユーロスター・オープン」の運用については関与しておりません。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社  
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

<お問い合わせ先>

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

\*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

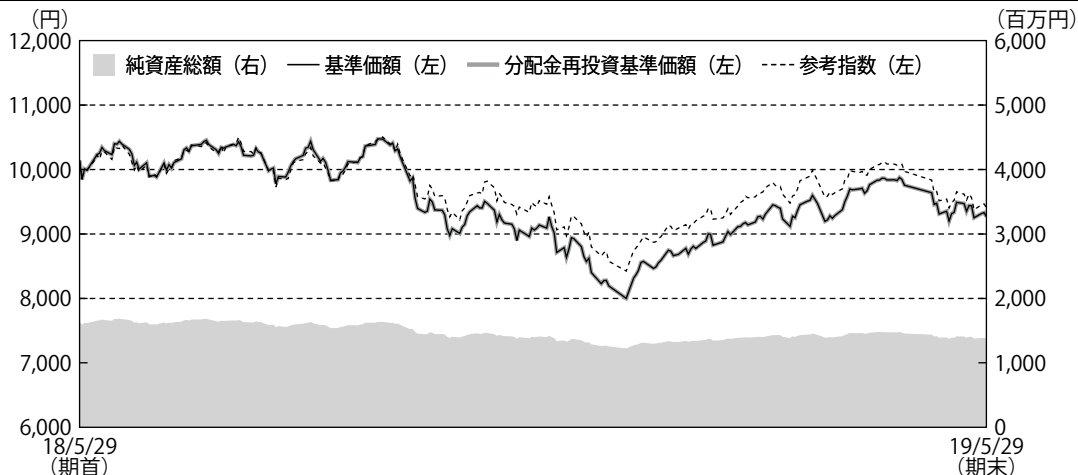
○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記お問い合わせ先> ホームページの「トップページ」→「投資信託」→「運用報告書一覧」のページにおいて運用報告書（全体版）を閲覧及びダウンロードすることができます。

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## 運用経過

### ■基準価額等の推移について

(2018年5月30日～2019年5月29日)



※参考指数：MSCIヨーロッパ (円ベース)  
 ※参考指数は期首を基準価額と同じ値として表示しております。

第22期首：10,143円  
 第22期末：9,269円 (既払分配金0円)  
 騰落率：△8.6% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

### ■基準価額の主な変動要因

当ファンドでは、当初の運用方針通り、主として英国を含めた欧州各国の成長性のある企業の株式に分散投資を行い、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行いました。生活必需品の銘柄保有が基準価額にプラスに寄与した一方、金融や資本財・サービスの銘柄保有がマイナスに働きました。個別銘柄では、世界景気の減速が懸念されるなか業績の安定性が評価されたことに加えて、良好な業績見通し等が好感されたスイスの食品会社や、鉄鉱石価格上昇により業績拡大期待が高まったイギリスの資源会社の保有がプラスに寄与しました。一方、為替市場でユーロ安円高となったことに加えて、中国からの需要鈍化が懸念されたスイスの時計・宝飾品会社や、景気減速やダンボール価格の上昇等が懸念されたイギリスの包装材メーカー等の保有がマイナスに働きました。

## ■ 1万口当たりの費用明細

| 項 目               | 当 期<br>2018年5月30日～2019年5月29日 |         | 項 目 の 概 要  |
|-------------------|------------------------------|---------|--|
|                   | 金 額                          | 比 率     |  |
| (a) 信 託 報 酬       | 155円                         | 1.620%  | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率<br>※期中の平均基準価額は9,549円です。 |
| (投 信 会 社)         | ( 72)                        | (0.756) | 委託した資金の運用等の対価                                    |
| (販 売 会 社)         | ( 72)                        | (0.756) | 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価          |
| (受 託 会 社)         | ( 10)                        | (0.108) | 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価                         |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 3                            | 0.029   | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数                |
| (株 式)             | ( 3)                         | (0.029) | 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料                          |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 4                            | 0.044   | (c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数                |
| (株 式)             | ( 4)                         | (0.044) | 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金                           |
| (d) そ の 他 費 用     | 18                           | 0.192   | (d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数                    |
| (保 管 費 用)         | ( 9)                         | (0.091) | 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用      |
| (監査費用・印刷費用等)      | ( 10)                        | (0.101) | 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等        |
| 合 計               | 180                          | 1.885   |  |

(注) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

## ■最近5年間の基準価額等の推移について

(2014年5月29日～2019年5月29日)



※参考指数：MSCIヨーロッパ (円ベース)

※参考指数は2014年5月29日の値を基準価額と同じ値として表示しております。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

|                   | 2014年5月29日 | 2015年5月29日 | 2016年5月30日 | 2017年5月29日 | 2018年5月29日 | 2019年5月29日 |
|-------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 基準価額 (円)          | 9,237      | 10,784     | 8,549      | 9,816      | 10,143     | 9,269      |
| 期間分配金合計 (税込み) (円) | —          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |
| 分配金再投資基準価額騰落率 (%) | —          | 16.7       | △20.7      | 14.8       | 3.3        | △8.6       |
| 参考指数騰落率 (%)       | —          | 14.7       | △22.3      | 13.4       | 1.5        | △7.2       |
| 純資産総額 (百万円)       | 3,428      | 2,574      | 1,746      | 1,798      | 1,641      | 1,376      |

### ●参考指数に関して

MSCIヨーロッパは、MSCIインク (以下「MSCI」といいます。) が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

## ■投資環境について

(2018年5月30日～2019年5月29日)

欧州株式市場で株価はほぼ横ばいでした。期初からはレンジ内の動きが続きましたが、10-12月は米金利上昇に対する警戒感が高まったことや、世界経済の減速や米中貿易戦争、欧州域内の政治問題に対する懸念が広がったこと等から株価は大きく下落しました。その後、米金融当局者のハト派的発言や、中国の景気刺激策や米中通商協議の進展に対する期待等を背景に値を戻しましたが、期末にかけては米国の対中関税の引き上げ表明を受けて米中対立に対する懸念が広がりやや調整して期を終えました。

為替市場では、米中貿易戦争の激化や、欧州域内の政治問題や経済減速への懸念等が重石となり、ユーロ安円高となりました。

## ■当該投資信託のポートフォリオについて

(2018年5月30日～2019年5月29日)

当ファンドでは、当初の運用方針通り、主として英国を含めた欧州各国の成長性のある企業の株式に分散投資を行い、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行いました。

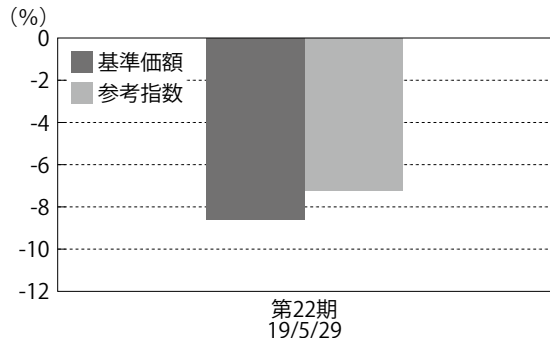
当期は、決算発表で成長路線の継続が示されたフランスのコンサルティングサービス会社や、乾癬治療薬や心不全治療薬の売上好調や新薬の順調な開発を背景に良好な業績が期待されるスイスの医薬品メーカー等を購入しました。一方、相対的に投資妙味が薄れたオランダの試薬メーカーや、ファンダメンタルズは良好なものの政治的不透明感が重石になると思われたスペインの銀行等を売却しました。

## ■ベンチマークとの差異について

(2018年5月30日～2019年5月29日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

### ◆基準価額と参考指数の対比（騰落率）



## ■分配金について

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

### 【分配原資の内訳】

(1万口当たり・税引前)

|           | 当 期                   |
|-----------|-----------------------|
|           | 2018年5月30日～2019年5月29日 |
| 当期分配金     | －円                    |
| (対基準価額比率) | －%                    |
| 当期の収益     | －                     |
| 当期の収益以外   | －                     |
| 翌期繰越分配対象額 | 3,203                 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税引前)と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主として英国を含めた欧州各国の成長性のある企業の株式に分散投資を行い、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。

米中が関税賦課の応酬を続けており、通商問題で早期に合意に至るのは困難との見方が強まっています。一方、欧州では、メイ英首相が辞任を表明したことを受け、英国の欧州連合(EU)離脱問題は混迷が深まっています。米中貿易戦争や英国のEU離脱問題、原油価格の動向等、不透明感が強い状況が続く可能性があると考えています。運用にあたっては、高成長が期待され、かつ割安な銘柄の発掘に努め、徹底したボトム・アップ・アプローチにより、各種バリュエーション指標なども参考にしながら銘柄を選別していく方針です。

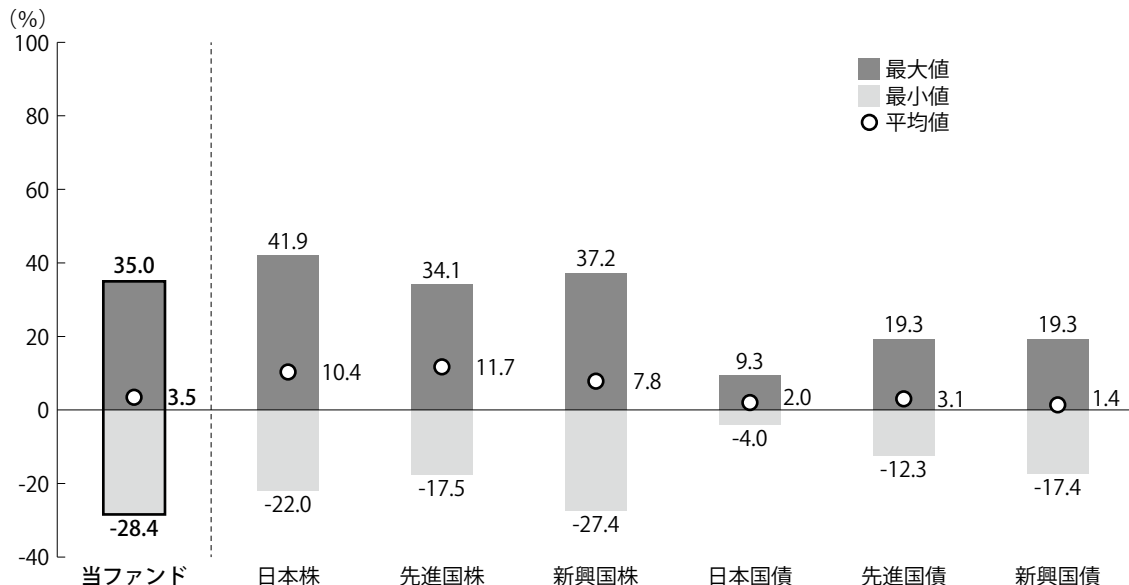
## お知らせ

該当事項はございません。

## 当ファンドの概要

|        |   |
|--------|---|
| 商品分類   | 追加型投信／海外／株式   |
| 信託期間   | 無期限   |
| 運用方針   | 信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。   |
| 主要投資対象 | 英国を含めた欧州各国(M S C I ヨーロッパに採用されている国)の株式を主要投資対象とします。   |
| 運用方法   | 主として英国を含めた欧州各国 (M S C I ヨーロッパに採用されている国) の株式に分散投資し、長期的に安定した高いリターンをめざして運用を行います。世界50カ国に配置された独自の調査・情報網を駆使し、各国株式市場の分析を行います。一市場への集中投資を避けるため地域別資産配分 (英国と他の欧州各国) を決定し、投資国を分散することでリスクの低減を図ります。銘柄選択においては、欧州で成長が期待できる高成長割安銘柄の発掘に努め、徹底したボトム・アップ・アプローチによりポートフォリオを構築します。外貨建資産に対する為替ヘッジは、機動的に行います。 |
| 分配方針   | 毎決算時(原則として毎年5月29日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、配当等収入のほか売買益を含め、基準価額の水準等を勘案して分配を行います。ただし、分配を行わないこともあります。  |

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較（2014年5月末～2019年4月末）



（当該ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大騰落率及び最小騰落率（％））

|     | 当ファンド | 日本株   | 先進国株  | 新興国株  | 日本国債 | 先進国債  | 新興国債  |
|-----|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|
| 平均値 | 3.5   | 10.4  | 11.7  | 7.8   | 2.0  | 3.1   | 1.4   |
| 最大値 | 35.0  | 41.9  | 34.1  | 37.2  | 9.3  | 19.3  | 19.3  |
| 最小値 | -28.4 | -22.0 | -17.5 | -27.4 | -4.0 | -12.3 | -17.4 |

（注）全ての資産クラスが当該ファンドの投資対象とは限りません。

（注）上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

\*2014年5月～2019年4月の5年間における年間騰落率の平均・最大・最小を、当該ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

### \*各資産クラスの指数

日本株：TOPIX（配当込み）

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

（注）先進国株、新興国株、先進国債及び新興国債の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。



## 各資産クラスの指数について

- T O P I X（東証株価指数）は、株式会社東京証券取引所（以下「東証」といいます。）の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用等株価指数に関するすべての権利は、東証が有しています。東証は、T O P I Xの算出もしくは公表の方法の変更、T O P I Xの算出もしくは公表の停止またはT O P I Xの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。
- M S C I コクサイ・インデックス及びM S C I エマージング・マーケット・インデックスは、M S C I インク（以下「M S C I」といいます。）が算出する指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はM S C I に帰属します。また、M S C I は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。
- N O M U R A - B P I は、野村証券株式会社が公表している指数で、その知的財産権その他一切の権利は野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社はN O M U R A - B P I を用いて行われるドイチェ・アセット・マネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切の責任を負いません。
- F T S E 世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数です。同指数に関する著作権、知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
- J P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイドは、JPMorgan Chase & Co.の子会社であるJ.P.Morgan Securities LLC（以下「J.P.Morgan」といいます。）が算出する債券インデックスであり、その著作権及び知的所有権は同社に帰属します。J.P.Morganは、J P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド及びそのサブインデックスが参照される可能性のある、または販売奨励の目的でJ P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド及びそのサブインデックスが使用される可能性のあるいかなる商品についても、出資、保証、または奨励するものではありません。J.P.Morganは、証券投資全般もしくは本商品そのものへの投資の適否またはJ P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド及びそのサブインデックスが債券市場一般のパフォーマンスに連動する能力に関して、何ら明示または黙示に、表明または保証するものではありません。

## ファンドデータ

### ■当ファンドの組入資産の内容

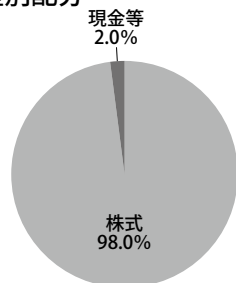
#### ◆組入上位10銘柄

|       | 銘柄名                              | 国名   | 通貨名      | 比率   |
|-------|----------------------------------|------|----------|------|
| 1     | NESTLE SA-REG                    | スイス  | スイス・フラン  | 3.9% |
| 2     | ALLIANZ SE                       | ドイツ  | ユーロ      | 3.2% |
| 3     | LVMH MOET-HENNESSY LOUIS VUITTON | フランス | ユーロ      | 3.0% |
| 4     | BHP GROUP PLC                    | イギリス | イギリス・ポンド | 2.8% |
| 5     | ROYAL DUTCH SHELL PLC-A UK       | イギリス | イギリス・ポンド | 2.7% |
| 6     | KONINKLIJKE PHILIPS NV           | オランダ | ユーロ      | 2.7% |
| 7     | CAPGEMINI SA                     | フランス | ユーロ      | 2.7% |
| 8     | DEUTSCHE TELEKOM AG              | ドイツ  | ユーロ      | 2.7% |
| 9     | ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS      | イギリス | イギリス・ポンド | 2.5% |
| 10    | GRIFOLS SA                       | スペイン | ユーロ      | 2.5% |
| 組入銘柄数 |                                  | 54銘柄 |          |      |

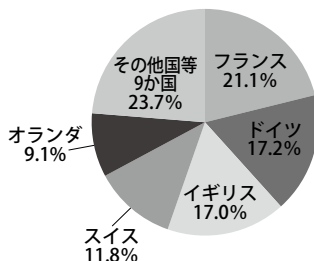
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

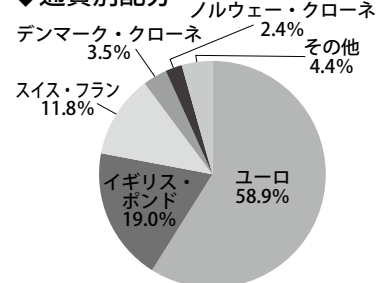
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

### ■純資産等

| 項 目                 | 当 期 末          |
|---------------------|----------------|
|                     | 2019年5月29日     |
| 純 資 産 総 額           | 1,376,477,812円 |
| 受 益 権 総 口 数         | 1,484,978,012口 |
| 1 万 口 当 た り 基 準 価 額 | 9,269円         |

当期中における追加設定元本額は21,459,790円、同解約元本額は154,807,049円です。



**ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社**  
東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー

<お問い合わせ先>

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

\*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。